

10月16日～30日(木) 14:00～15:30 全3回

会場:環境ふれあい館ひまわり(蔵前4-14-6)

※第3回(10月30日)は吉徳資料室(浅草橋1-9-14)で実施

講師:林 直輝 氏(吉徳資料室 客員研究員)

教材費:無料

対象:16歳以上の区内在住・在勤・在学者

定員:24名

【内容】

1回目(10月16日):日本人形の歴史と魅力

2回目(10月23日):台東区と人形文化

3回目(10月30日):山田徳兵衛と「吉徳これくしょん」
(吉徳資料室見学)

※内容は変更になる場合があります



「子供人形2点」明治時代末期



「鍾馗」昭和時代初期 三代永徳斎 作

「吉徳これくしょん」とは…

日本の人形玩具研究の第一人者であった山田徳兵衛(1896～1983)が昭和初期頃から研究資料として収集した品々を母体とする人形玩具ならびに文献資料等の総称。

雛人形や五月人形、羽子板のほか、和書や歌舞伎の芝居番付など、特に貴重なものが台東区有形民俗文化財に登録され、その中には日本の人形玩具史を考えるうえで欠かせない文献や江戸東京の歴史資料として重要なものも含まれています。

日本人形の歴史と魅力

「吉徳これくしょん」を訪ねて

古くから日本人の生活とともにあった人形。日本人形の歴史や、日本人との関わり、台東区内における人形文化などを学びつつ、台東区有形民俗文化財である「吉徳これくしょん」を見学しましょう。

申込方法

往復はがき又は台東区立社会教育センター・社会教育館ホームページにてお申込み下さい。
(応募者多数の場合は抽選) **9月18日(木)当日必着**

※はがきの記入内容などの詳細は広報たいとう8月20日号をご覧ください。下記までお問合せください。
※定員に満たない場合は引き続き募集をすることがあります。



↑HPからのお申込み

台東区立社会教育センター 〒110-0015 台東区東上野6-16-8 TEL:3842-5352
(第1・3・5月曜午前休館)